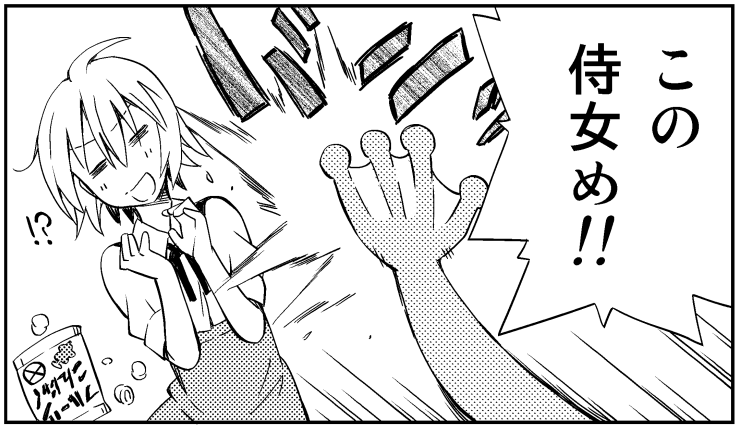
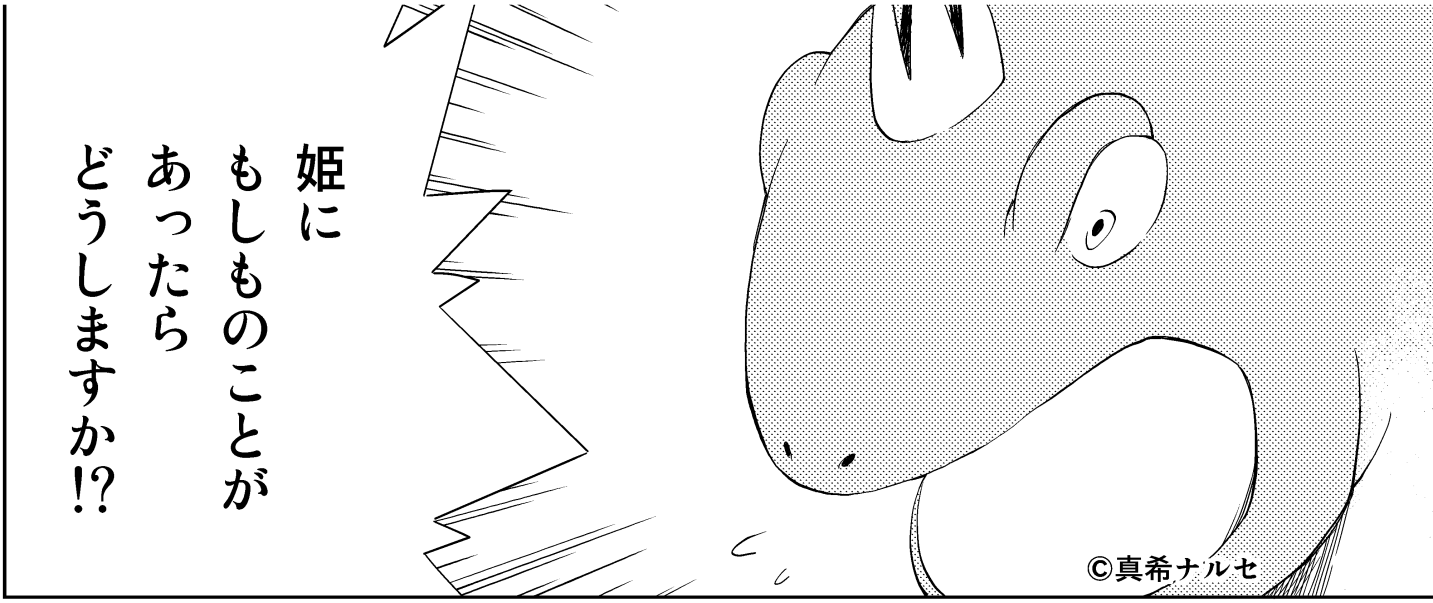
はーーーい。
コミスタ
漫研部
ザッツ ライト！

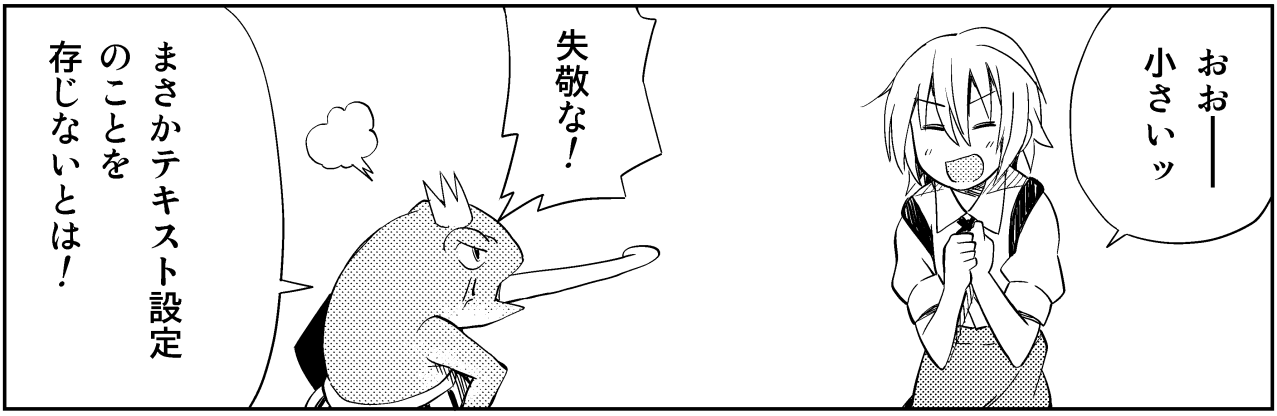
第09話
『テキスト設定』



昨日の夢



この愛らしいキャラが出てくる『描け！ComicStudio物語』はComicStudio.netにて絶賛公開中です!!



読みやすいセリフのためのテキスト設定講座 😀

ここでは漫画にとって欠かすことのできないセリフのテキスト設定について記します。
いろいろ悩みますが、基本的にルールはありません。しかし読みやすい大きさ・フォントを心掛けましょう。
ComicStudio4.0はありがたいことに、漫画用のフォントが収録されています(Debut/Miniは除く)。
通常セリフ内で使用するフォントはこのフォントが見やすくて最適だと思います。

右に記したのは一応の目安とされる大きさです。
一般にコミスタでセリフを入力する場合、
紙に印刷して発表する場合の大きさは『12pt』
ウェブで発表する場合の大きさは『14pt』が見やすいといわれています。
あと忘れがちですが、行間にも気をつけましょう。
真ん中と一番下のサンプルでは、文字の大きさは同じですが行間が違います。
『120%』くらい空けていると、グッとセリフが読みやすくなります。

12pt。あまりこれを下回らないようにしたい。

14pt。ウェブで発表の場合はこのくらい欲しい。

14pt。行間120%。少し隙間を空けると見やすくなる。

さて、実際セリフを入力する際に、通常のフォントだけでは十分な効果を得られないことがあります。
代表的なのが恐いセリフのときやオドロオドロしい場面によく出てくる古印体です。逆にコミカルなときには丸ゴシックのコミカルなフォント。絵だけでなく、文字のデザインも変えるだけでもだいぶ雰囲気が変わり、描いている作品が面白くなります。

ComicStudioでは[プロパティ]パレットの[テキスト]タブで、フォント名が表示されているボタンを押せばインストールされているフォントの一覧が出て、そこからフォントの種類をいろいろと変えることができます。適時、演出に合ったフォントを選ぶことができます。
しかし、そのたびに膨大な量のフォントから選ぶのは面倒です――――そこで便利な技を一つ。

（※[PRO/EX]のみの機能です）

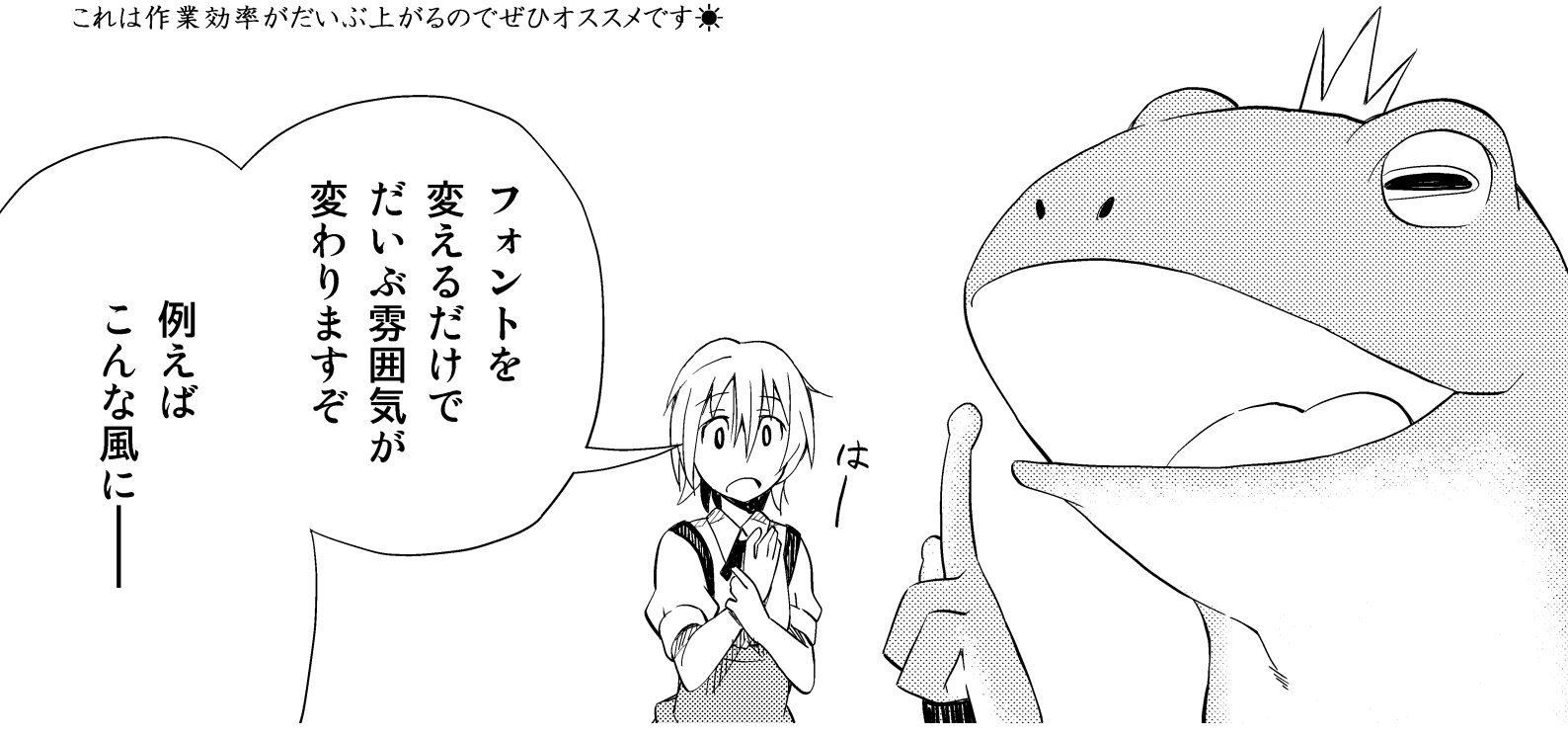
← [プロパティ]パレットの
[テキスト]タブにある
[設定]ボタンを押します。

すると[スタイル設定]ダイアログが
出てきますので、左下にある
[新規作成]をクリックして
新しいスタイルの名前を決めます。➡

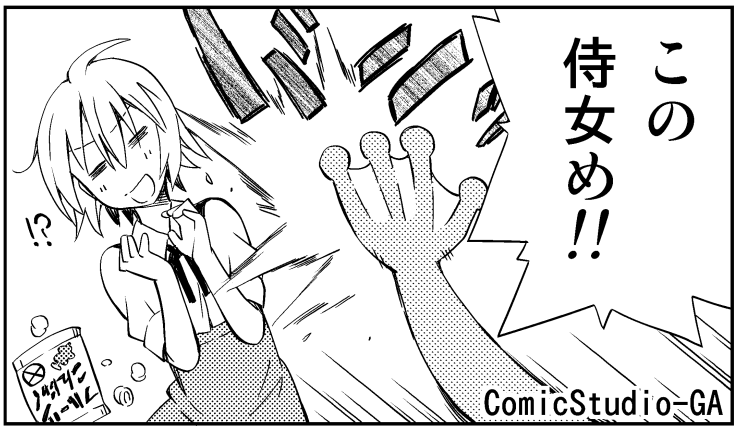
例えば名前を『コミカル』にします。続いて[ひらがな・カタカナ用フォント]と[漢字用フォント]の設定を変えます。
ついでに文字の大きさも変えましょう。すべて[12pt]にしました。行間は[140%]です。
コミカルなのでフォントは丸ゴシックを選びました。最後に[OK]をクリックします。

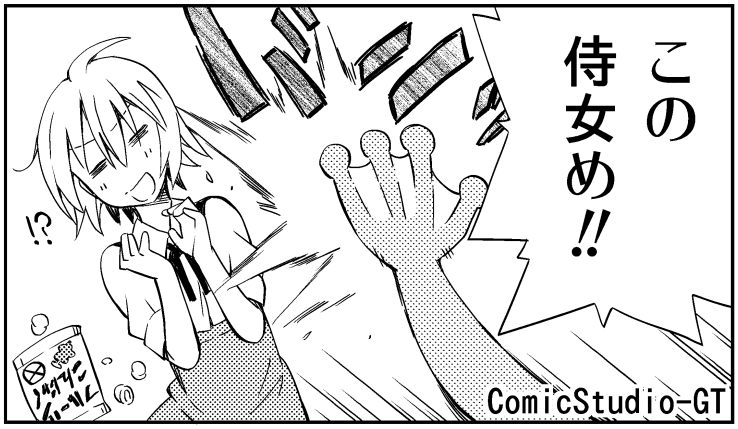
これで[テキストプロパティ]の[スタイルを使用]のところに『コミカル』が追加されました。
次に使うときは、ここから一発で選ぶことが出来ます。

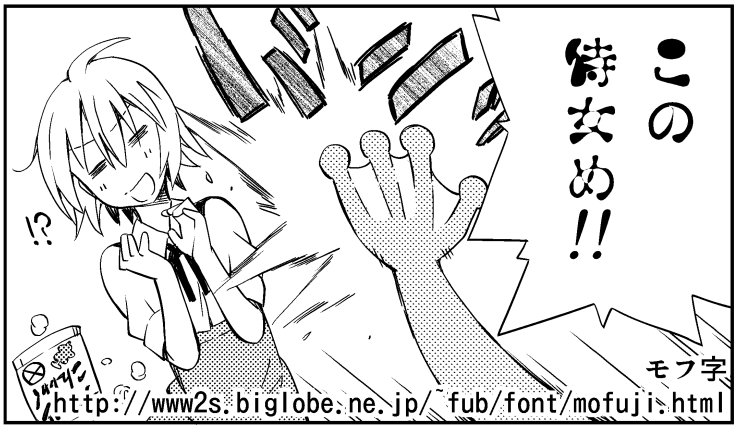
その他にも「怨霊」「心の声」「スピーカー音」などなどのテキストスタイルをあらかじめ作って置くと便利になると思います。
これは作業効率がだいぶ上がるのでぜひオススメです☀

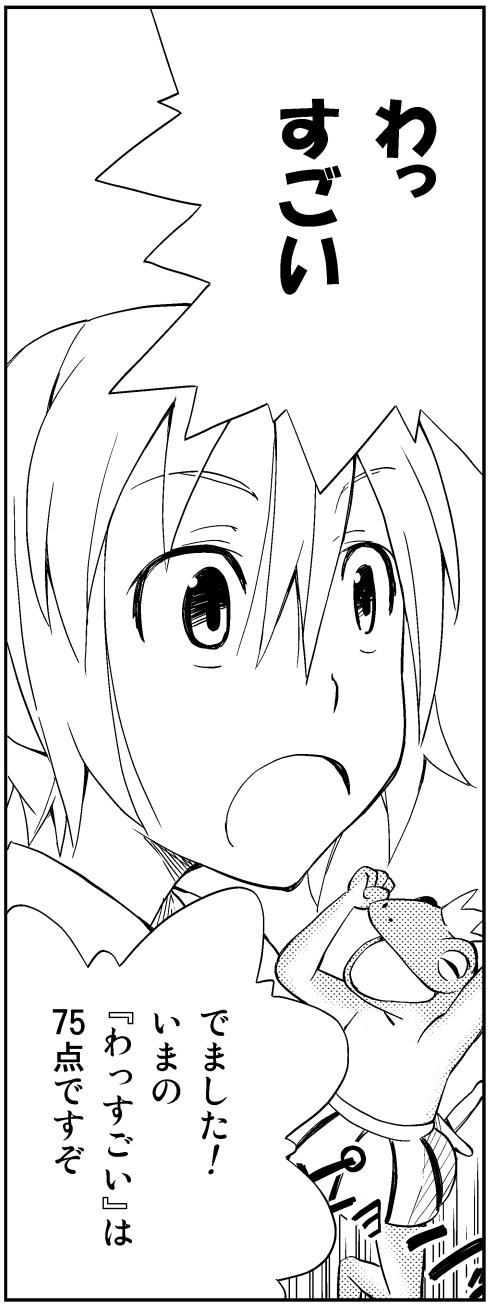


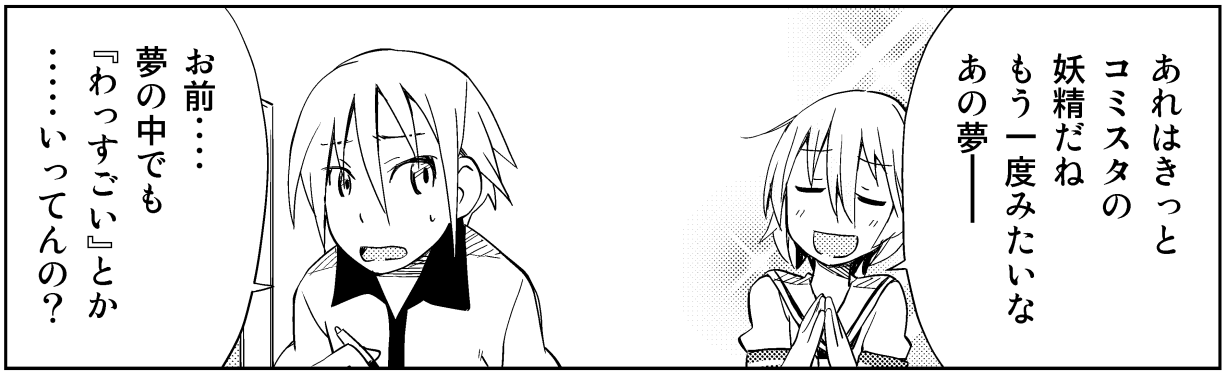
※フォントをご利用の際は、各サイト等の利用規約をしっかり読み、正しく使ってください。
※掲載している内容は2009年7月現在の情報です。
ご覧になった時点でURLや利用規約等が変更になっている場合がございますのであらかじめご了承ください。











つづく